

## 二級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	故障原因探求	2年	○	70

教科担当	実務経験
新井 健史	整備専門勤務
山木 聡彦	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	各装置の故障診断・探求の考え方と実施方法の習得。
-------	--------------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故障診断全般の流れの理解。</li> <li>・サーキットテスタ・オシロスコープ・外部診断器の使用方法の習得。</li> </ul>
-------	--

期	時間	授業内容
3 学 期	7	故障診断の概要
	7	故障診断の進め方
	7	機械式・ビスカス式LSDの故障診断
	7	電子制御式LPGの故障診断
	7	ジーゼルエンジンの故障探求
	7	電子制御式燃料噴射装置の故障探求
	7	サーキットテスタによる故障診断
	7	オシロスコープによる故障診断
	7	外部診断機（スキャンツール）を使用した故障診断
	6	電装品の故障探求
1	教程末試験	

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。